



手をつなぎゴールテープを切るランナーたち

### 未来への道1000km縦断リレー

青森から東京まで、東日本大震災の被災地をランニングと自転車をつなぐ「未来への道1000km縦断リレー」。7月24日に青森市を出発したランナーたちは、タスキをつなぎながら、25日に久慈市役所に無事到着しました。翌26日には、オリンピックメダリストの有森裕子さんが参加し「東京オリンピックに向け、たすきをしっかりとつなげましょう」と激励。8人のランナーたちは「頑張るぞー」と元気いっぱいスタートを切りました。

このイベントは、東京オリンピックに向け、平成25年度に初開催。7回目となる今回が、ラストランとなりました。

## INFORMATION

### 銀座商店街Wi-Fi使えます

誰でも使えるフリーWi-Fi「くじ銀座銀ギラWi-Fi」が銀座商店街で利用できます。

二十八日町町内会が市のコミュニティ振興事業を活用し機器を設置。銀座商店街が管理運営し、商店街全域での利用が可能となりました。

設置により利用者の利便性向上と災害時の通信手段を確保。高校生地域活性化団体「INSPIRE」がSNSによる若者目線の情報発信を行います。

- ▶利用可能時間…9時～21時
- ▶ID…kuji-gingira
- ▶パスワード…kuji-gingira



NEWS

## 「久慈ギンザケ」産地化目指す

養殖ギンザケ初水揚げ



大きく成長したギンザケに笑顔浮かべる関係者

久慈市漁業協同組合では、7月30日、8月1日の両日、港湾港防波堤内の静穏域活用に向けて、養殖試験していたギンザケを合わせて約12ト水揚げしました。令和3年まで3期に分けて試験を行い「久慈ギンザケ」として産地化を目指します。

今回水揚げされた試験1期のギンザケは、約700gの稚魚を、湾内に設置した「いけす」に移し養殖したもので、約4カ月で2.5kgを超える大きさに成長。2期目の試験は10月から始まり、約140gの稚魚から養殖し、令和2年8月の出荷を目指します。ギンザケは刺身用などの需要が高く、他県でも養殖されており、養殖に適した水温は8～20℃。他県では8月に水温が20℃を超えるため、7月に出荷していますが、久慈周辺の海域は、水温が比較的低いいため、品薄で魚価が上がる8月の出荷が可能です。市漁協の自健一郎組合長は「他県産との差別化を図るため、最も生鮮魚が少ない時期に水揚げし、付加価値の高い高鮮度の『久慈ギンザケ』の産地化を目指していく」と意気込みを語りました。

INFO

## 胃がん検診のお知らせ

胃保健推進課 ☎ 61-3315

日程	会場	受診対象地区
8月26日(月)	元気の泉	新町、巽町、本町、柏崎、中町、中の橋、中央、新中の橋、川崎町
27日(火)		旭町、京の森、源道、田屋町、枝成沢、大川目町長久保
28日(水)	大川目市民センター	大川目町(滝除く)
30日(金)	元気の泉	沢里、畑田、栄町、宇部町(小袖、小袖沢)
	山根市民センター	山根町
31日(土)	元気の泉	川貫、荒町、八日町、十八日町、二十八日町、西の沢
9月1日(日)		天神堂
2日(月)	長内市民センター	長内町(上長内、新長内、田高)
3日(火)	侍浜市民センター	侍浜町
4日(水)	宇部市民センター	宇部町(小袖、小袖沢除く)
	小久慈市民センター	障がい者の人など(完全予約制)
5日(木)	夏井市民センター	夏井町
	小久慈市民センター	小久慈町(横合、日吉町、下日当、秋葉)
6日(金)	元気の泉	湊町、新井田
	小久慈市民センター	小久慈町(若瀬張、上日当、中里、柏木、幸町)、大川目町(滝)
9日(月)	長内市民センター	長内町(下長内、平沢、広美町、東広美町、新築町、中長内、元木沢、玉の脇、二子、大尻)
10日(火)	元気の泉	寺里、門前

市では胃がん検診を実施します。胃のレントゲンを撮影し込みください。申込者には受検票を送付しますので内容をご確認ください。待ち時間短縮のため、対象地区の日程での受診にご協力願います。

▼受付時間：6時30分～9時30分  
▼対象者：40歳以上の人(令和2年3月31日現在)  
▼料金：1400円(70歳以上の人、「がん検診等健診料免除申請書」を提出している非課税世帯・生活保護世帯は無料)

## 岩手県教育委員会船舶職員の採用試験

INFO 岡宮古水産高等学校 ☎ 0193-62-1430 / 岩手県教育委員会教職員課 ☎ 019-629-6133

- ▼申込方法：職員採用履歴書、これまでの乗船経験、海技師免状の写し(保有している場合)を宮古水産高等学校に持参か郵送。郵送の場合は「甲板員・操機手応募」と朱書きし、簡易書留扱いで送付してください。各種様式はホームページよりダウンロードしてください。
- ▼宛先：〒027-0024 宮古市磯鶏三丁目9-1 岩手県立宮古水産高等学校
- ▼HP：https://www.pref.iwate.jp/kensei/saiyou/shokun/
- ▼申込期間：8月19日(月)～9月20日(金)(当日消印有効)
- ▼試験日時：10月5日(土)
- ▼試験会場：岩手県庁または岩手県公会堂
- ▼合格発表：10月中旬～下旬

職種	採用予定数	受験資格	職務内容	試験内容
甲板員または操機手	3人	平成31年4月1日の年齢が40歳未満の人で、共同実習船への乗船に支障をきたさない範囲に居住している人(居住見込み含む)	岩手県立宮古水産高等学校に勤務し、共同実習船での甲板・機関業務に従事するとともに、操業実習業務を行うもの	作文試験、口述試験など

## 久慈市笑顔のフォトコンテスト2019

INFO 岡政策推進課 ☎ 52-2115



前回の大賞作品「桜ひらひら」 蒲澤隆治さん

- 家族、友人などの笑顔の写真や、見た人が思わず笑顔になってしまおう写真を、5つのテーマに分けて募集します。
- ▼テーマ：①働く場 ②子育て・教育 ③長生き ④観光 ⑤地域活動・生活
- ▼応募対象：①市に在住・在職・在学中の人が撮影した写真 ②市内で撮影された写真 ③応募テーマと久慈市に関係のある写真
- ※いずれの写真も平成30年11月1日以降に撮影された写真であること
- ▼応募条件：①1人1テーマ当たり1枚までの応募とする(テーマをまたいで複数の応募は可) ②応募写真が市の発刊物、HP、SNSなどへ掲載されることに同意していること

- ▼各賞・賞品(金額相当の地場産品)：
  - 最優秀賞 1点…5万円
  - 特別審査員賞 1点…3万円
  - 優秀賞 5点…2万円
  - 佳作 5点…5千円
  - 入選 数点…表彰のみ
- ▼応募期限：10月31日(木)
- 【郵便・持参での応募】写真裏面に、応募用紙(市HPに掲載)または必要事項を記入した紙を貼り付けて郵送・持参してください。
- ▼必要事項：住所、氏名、性別、年齢、電話番号、メールアドレス、作品タイトル、撮影地、撮影年月日、作品コメント(150字以内)、応募テーマ
- ▼写真サイズ：四切り、ワイド四切り、A4
- ▼送り先：〒028-8030 久慈市川崎町1-1
- 久慈市総合政策部政策推進課
- 【メールでの応募】タイトルに「久慈市笑顔のフォトコンテスト2019応募」と記載し、必要事項を入力して送付してください。(容量は5MB以下)
- ▼メールアドレス：seisaku@city.kuji.iwate.jp